

南白小の未来をえがく！

令和6年9月18日

府中市立南白糸台小学校

校長 西尾 克人

～子供たちの未来が明るくなるように～

校長室だより 第4号

校長だよりを1学期はなかなか発行できませんでした。2学期は多くの学習の様子を伝えていきたいと思っております。

年に2回、管理職は一人一人の教員の授業観察を行います。校内巡回の際にも学級の様子を観察し、助言していますが、1時間を通して授業を観察することは、管理職にとっても教員にとっても貴重な時間です。

1年生特集「大きくなりました。できることも増えました。」

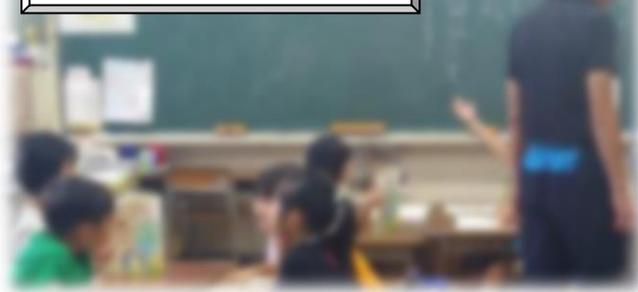
4月には考えを書くこと、ペア・グループ・学級で話し合う活動などは、難しい様子でした。2学期に入り、少しずつ成長を感じた学習を見ることができるようになりました。

1年生 道徳…「いきているって」

「生命 (いのち)」について、考える学習でした。最近子供の事故が多く、「命を守るために危険を予測して回避する力」や「大きなけがをした時に悲しむ人がいること」について朝会で指導しました。それを受けた授業です。教材には「生きているからできること」

が書かれていました。例えば「いもうとをぎゅっとだきしめた。ぬくぬく、ぽかぽか。あったかいな。」という、素敵な文です。教材には書かれていない「生きているからできること」について考えていきました。「あかちゃんの世話」「テレビを見られる」など多くの意見が出ました。次に「グループでの話し合い」です。とても楽しそうに意見を交換しています。友達と関わることが楽しいのだと感じました。学校で勉強する意義でもあります。

友達と話すことが楽しい！



1年生 国語…「ことばをみつけよう」



集中して取り組む！



マスの中にある「ひらがな」から、ことばを探す学習です。たて、よこ、ななめに並んでいることばを探します。パズルのような学習で、楽しそうに取り組みました。「あった」、「見つけた」、「すごい、いっぱいある」と集中して取り組んでいました。成長を感じた時間になりました。

1年生 国語…「やくそく」(お話を読もう！)

大きな木は、次の言葉を言いました。
「うるさいな。」「みんなもっと上までのぼって、外のせかいをみてごらん。」

あおむしたちが木にのぼると
「ぼくら、こんなに広いところにいたんだ。」
と気が付きました。

いところにいたんだ。」と気が付き、けんかしたことも忘れてしまいました。ほのぼのする話です。一生懸命にノートをとる1年生、大きくなりました。

「あおむし」は、食べ物の葉っぱの取り合いでけんかしていました。葉っぱの主の大きな木に「もっと上までのぼる」ように言われ、みんなで木の上ののぼりました。木の上から広い空と海を見て、「ぼくら、こんなに広

一生懸命、ノートに書く

